たぐちさんの家　７月運営推進会議録

日　時：　令和元年７月２５日（木）　１４：００～１５：００
場　所：　多世代交流スペース　どまっこ
参加者：

利用者代表	○○○○○ 様
利用者家族代表	△△△△△ 様
地域住民の代表	◎◎◎◎◎ 様
市村職員	●●●●● 様
包括支援センター職員	▲▲▲▲▲ 様
代表者	木村　信夫
管理課長	花田　優
管理者	武村　栄治

欠席者：	ケアマネジャー	三澤　千賀子（研修の為）
	地域住民の代表	◇◇◇◇◇ 様（仕事の都合）

１、センター長挨拶

・暑い中、お集まりいただきありがとうございます。今年度２回目の会議です。
お陰様で、たぐちさんの家の利用も軌道に乗ってきております。まずは、現在の状況などの説明から皆様の意見を頂戴したいと思いますので、よろしくお願い致します。

２、「多機能サービスたぐちさんの家」について
（サービス利用状況・利用者の状況・活動報告・その他）

【令和元年６月実績～これまでの利用状況について】
６月新規なし。７月新規２名。

・７月新規→２名（再開利用０名、退院０名、新規登録２名）
・終了者→０名（入院０名、施設入所０名、永眠０名、サービス切り替え０名）
・６月末登録は 20 名（延べ 20 件）、７月は２２名。他、相談２件あり、８月より利用予定。

【サービスの傾向】

・７月は長期の宿泊希望・複数回通い希望の利用者が多く、通いの定員もギリギリの日がでてきた。
職員は昨年よりも若干の減の状態なので、これ以上の受け入れは対応が難しくなってきている。職員の募集をかけています。皆様からの紹介もお待ちしております。

【お便り・活動から】

・６月は山菜食事会を開催、利用者の方々にもお手伝いいただき調理しています。皆さん、自分で手をかけたこともあり、美味しく頂けたようでした。
・貼り絵「紫陽花とたぐちさんの家」も完成。こちらも日中活動を利用して利用者の皆さんと作り上げました。施設内に掲示してありますので、お立ち寄りの際にはご覧ください。

・避難訓練では、地域の方々も参加し消防職員から助言をいただいています。地域に根差した事業所として、今後も地域の方々とこのような交流を深めていきたいと思います。
・自施設研修ではパステルアートづくりをしました。講師をお招きし職員が覚え、今後の創作活動に活かしていきたいと思います。７月は地域資源についての勉強会を開催しています。小規模多機能として、また利用されている方々の周りの環境を活かし、その人らしい暮らしの継続について職員で考えてみました。
・【月山神社毛馬内まつり】がありました。２日目の途中まであいにくの天気でしたが、今年も中町の皆さんの協力があり利用者の皆さんも楽しむことが出来ました。（来月の便りに記載予定）

武村→たぐちさんの家の活動を知っていただくためにも、自治会でお便りを回覧してもらうことはできますか？

自治会長→いつでも持って来てもらえれば回覧します。

武村→では今後、新しいお便りができましたらよろしくお願いします。

※次回のお便りより、自治会でも回覧となります。

【その他　特記　事故・ヒヤリ　６月～現在まで】

・事故～

① トイレ内での転倒～状況が変化している利用者様であり、状況の変化に応じ付き添いや見守りをしていくことが必要な方であることを念頭に随時判断し対応します。

② 歯磨きコップ破損～弁償し割れないものに交換。今後は新規の方にもプラスチック製品を持って来てもらうようにします。

〇質問

市町村職員→昨年より要支援の方が増えているようですが、支援内容が減ったりすることもあるのでしょうか？

武村→昨年の認定調査で要介護１→要支援１・２となった方が３名います。妥当と思う方もいれば、サービスを利用しているからこそ保たれている現状がそのまま要支援になったのではないかと感じる方もいました。支援の内容は服薬の確認などや通院の支援がほとんどの為、さほど変わりはないです。

３．出席者（構成員）からの要望、意見

〇利用者代表から～

職員の対応も良い。誰にでも差別なく接してくれている。他の利用者とも仲良く利用させてもらえて感謝しています。

〇家族代表から～

介護度により利用自体の何か変わることがあるのか？永続的に今のままの利用ができるのか？（現在、入所待ち、ご家族の体調や車椅子での生活が難しく長期で宿泊対応中）

→お約束はできませんが、できる限り必要な支援として宿泊を継続していければと思いま

す。登録制で人数が限られていますので、その中での調整となりますので不公平感なく資料していただけるように配慮しますが、利用者・ご家族様の理解・協力も必要です。
介護度が違うと包括料金自体が変わります。また、消費税が変更になると基準限度額も変更になり料金が少し高くなると思います。介護保険に関わらない自費の部分での値上げは食事代を考えています。当事業所だけでなく花輪ふくし会全体が関わるので現段階では、はっきりしたことはお答えできません。

〇地域住民代表から～
たぐちさんの家の敷地は駐車場の裏の方まであり、裏の◈◈様の敷地と微妙なラインとなっています。◈◈様が草刈りをしているようですが、高齢でもあるので出来たらたぐちさんの家でもお手伝いしてもらえると助かると思います。
→わかりました。今後、行います。

〇鹿角市から
十和田地区の敬老会は８/29（木）コモッセにて 10:00～12:00 まで開催します。
対象はＳ１９、４/１以前で 75 歳以上の方です。

〇地域包括支援センター職員から
暑くなりましたので、訪問先や利用者様をお送りの際、換気・水分補給などに気を配り、熱中症対策をしていただければと思います。

〇質問
特になし。

４．その他

〇花田課長から
花輪ふくし会で取り組んでいるボランティアポイントですが、いままで１ｈ＝１Ｐを３０分＝１Ｐに変更になりました。また、交換できる商品や食事券等も増えています。
共生型サービスへの取り組みについて、高齢者・障害者が同じ空間で過ごしていける環境作りとして、小規模多機能の施設では短期入所のサービスですすめていきます。早ければ１０月～受け入れもできるよう届けを出します。

５．次回開催予定日
・９月２４（火）or２６日（木）を予定。

以　上